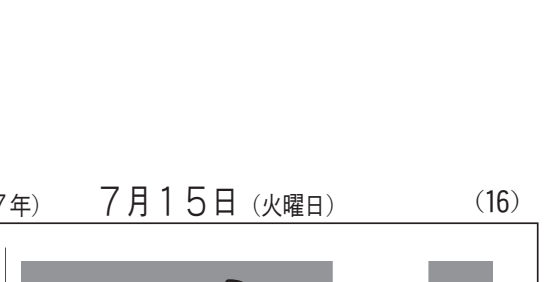
# くびきの創信

「創信」とは地域の皆さんと新しい上越を創（つく）り、情報を発信していくという意味の造語です。

新潟県上越地域振興局
上越市本城町5-6
TEL025-526-9326
FAX025-524-5914
E-mail
ngt111910@pref.niigata.lg.jp
URL
http://www.pref.niigata.lg.jp/jouetsu/

## 県（上越地域振興局）からのお知らせ

毎週火曜日掲載




# クマの出没に注意！

春から秋にかけて、クマが活発に活動するようになります。

クマは本来おとなしく、人間と距離をとって生活していますが、近年、クマによる人身被害や住宅地での出没が多く発生しています。

今年度は上越市三和区や中郷区、妙高市小出雲地内でクマが多数目撃されています。

また、令和六年度には妙高市下平丸地内及び東関地内でクマによる人身被害が発生しています。

クマによる人身被害に遭わないようにするため、普段から十分な注意をお願いします。

**クマによる人身被害防止のポイント**

▼出没情報を県や市のホームページ、新聞などで確認し、クマが出没した場所には近づかないようにしましょう。

▼クマの活動が活発な早朝や夕方の入山は避けましょう。

▼入山時はラジオやクマ鈴など音の鳴るものを携行し、単独行動は避けましょう。

▼生ゴミや不要となった農作物等は適切に処分しましょう。

▼クマが入りこまないよう、自宅の車庫・倉庫の戸を閉め、しっかりと施錠しましょう。

▼子グマを見かけても決して近づかないようにしましょう。

▼集落周辺や河川敷などのクマが隠れそうな藪は刈り払いましょう。

**【問い合わせ先】**健康福祉環境部・環境センター環境課（電話025・524・4237）

# 浄化槽は適切に維持管理しましょう

浄化槽は正しく維持管理されないと本来の性能が発揮できません。

汚れたままの水が流れ出ると、悪臭の発生や環境汚染につながりますので、法律で義務付けられた保守点検、清掃及び法定検査を必ず実施し、浄化槽を適切に利用しましょう。

**▼保守点検**

浄化槽は休みなく連転しているため、機器に異常がないかきめ細やかな点検を行うとともに、消毒剤等の消耗品を定期的に補給・交換することが必要です。正常な機能を維持していくため、適正な頻度で保守点検を実施してください。

**▼清掃**

汚れた水を処理する過程で浄化槽の中に溜まる汚泥の引き抜きや、付属装置・機械類の洗浄を行います。

保守点検・清掃は専門的な知識や技能が必要です。県・市の登録・許可を受けた業者に依頼してください。

**▼法定検査**

浄化槽が適切な状態に維持管理されているか確認するため、県が指定する検査機関による法定検査を毎年受検することが法律により義務づけられています。

なお、一般的な住宅で利用している小型の浄化槽（20人槽以下）の場合、保守点検業者が受検手続きを代行していますので、保守点検と併せて法定検査を依頼してください。

浄化槽の維持管理や法定検査について、詳しくは県ホームページをご覧ください。（県HP）

**【問い合わせ先】**健康福祉環境部環境センター環境課（電話025・524・4237）

## サイクルトレイン実施中

県では多様な人や文化が交わる賑わいのある新潟を実現するための取組として、サイクルツーリズム（自転車を活用した観光）を推進してます。

今回はサイクルトレインを紹介します。

えちごトキめき鉄道では、サイクリング用の自転車を電車にそのまま積み込めるサイクルトレインを実施しています。

電車＋自転車でサイクリングを楽しみましょう！

**【期間】**4月20日～11月30日

**【区間】**日本海ひすいライン直江津駅～市振駅（筒石駅除く）
妙高はねうまライン北新井駅～妙高高原駅

**【対象列車】**朝夕の通勤時間帯等を除く日中の列車

**【料金】**運賃とは別に積込料金290円（一律）

**【注意事項】**自転車の列車への積み下ろしや駅構内の移動に際し、鉄道会社の社員がお手伝いをすることはできません。

乗車中は自転車の転倒がないよう手で押さえてください。

列車が混雑している場合は自転車の積込をお断りする場合があります。

詳細に関しては、えちごトキめき鉄道のホームページをご覧ください。

えちごトキめき鉄道マスコットキャラクター「トキテツくん」

**【問い合わせ先】**えちごトキめき鉄道（株）経営戦略室企画・開発課（電話025・5520（平日午前8時30分～午後5時30分）

## 久比岐（くびき）自転車道でサイクリング

日本海を一望できる久比岐自転車道でサイクリングをしてみませんか。

**▼久比岐自転車道とは**

上越市と糸魚川市にまたがる全長約32kmの自転車と歩行者の専用道路です。

鉄道（旧北陸本線）跡地を活用しているため、SLが走っていた当時のレンガトンネルや橋を通行でき、レトロな雰囲気も味わうことができます。

自転車道沿線には道の駅が2つあり、新鮮な海の幸を味わうことができるのでおススメです。

**▼ガイドマップ**

久比岐自転車道のコース、周辺施設を紹介しています。左記のQRコードを読み込んでください。

**【問い合わせ先】**企画振興部（025・526・9326）

久比岐自転車道PRキャラクター「久比岐　凛」